

国民の世論と運動で「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

# ほっかいどうの社会保障

2013年5月24日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

## 「普通に笑って生活したい」 生活保護利用者

### 医療・介護・年金・子育ての大改悪・消費税増税やめよ

5月24日 昼 青空の下 大通公園で、宣伝署名行動

5月24日、全道的に、社会保障と税の一体改革をやめて、医療・介護・年金・福祉などを充実させて、「まともな暮らしを保障せよ」の、宣伝署名行動が行われました。

札幌・大通公園で行われた昼行動は、久しぶりの晴天の下、80人以上が参加しました。生活保護など各分野の代表が訴え、署名の訴えやチラシ配布もしました。若い人など反応がよく生活保護署名は100筆を超えました。



## 生活保護利用者が切実な訴え 16日に8月からの生活保護基準が告示されました。



■母子加算裁判元原告の菊地さんは「1万円下げられます。水道光熱費・食費など節約してきました。贅沢をしたいのではありません。毎日の生活を心配せずに普通に笑って生活したいだけです」

■2人の子どもと暮らす4人家族の須藤さんは「(2年後には)1万8千円下がります。月の食費の半分です。もうどこも削るところがありません。今後の生活がとても不安です」

■3歳の子どもと二人暮らしの西塚さんは「3歳の子どもには迷惑をかけられないので、削るのは私の食費や被服費です。生活保護利用者はずるい人と報道され、他の人に影響があることは隠されています。生活保護が引き下げられると生きづらくなってしまいます。今のままだと弱者は弱者のまま、豊かな人はより豊になる社会になってしまいます。政治を変えていきたいと思います」



## 各分野からも、深刻な実態や改善求める訴え 力を合わせて、とりくみをひろげましょう



「最低賃金の大幅に引き上げて、生活の保障を（道労連）」 「ゆきとどいた医療・介護のため、労働者の増員と処遇改善を（医労連）」 「待機児童解決は、劣悪な環境での保育でなく公的な保育充実で（福祉保育労）」 「保険はずしなど介護制度改悪やめよ（勤医協在宅）」



消費税はモウごめん(うしさん)  
消費税をカンガエル(カンガルーさん)  
シール投票もしてます  
新婦人の会



「低年金者が多く暮らしが大変、年金の引き下げやめよ（年金者組合）」 「生活保護法の改悪やめよ。白石区の姉妹のような餓死が増える（道生連）」 「消費税は赤字の業者も支払わなければならない。増税すると倒産も増える（民商）」 **新婦人のシール投票結果（「消費税増税」：反対6割／「景気回復」：実感ない9割）**

## まともな暮らしを保障させよう！ 決起集会

— 社会保障・税一体改革をやめて、社会保障を拡充させよう —

【日時】6月22日（土）14時～

【場所】共済ホール（札幌市北4西1）

集会は、中心街をパレードする予定です。

